【事業承継ヒアリングシート】　　取扱い支援機関名：　熊本商工会議所

※枠内をご記入ください。

企　業　名			
経営者の年齢	従業員数	業　種	売　上
歳	人		百万円

※該当する選択肢にレ点をご記入の上、各質問へお進みください。

Q1 会社の 10 年後の夢について語り合える後継者候補がいますか。

☐ はい ⇒ それは誰ですか？
【 1. 親族　2. 役員・従業員　3. その他】
※「はい」の方はQ2へお進みください。

☐ いいえ
※「いいえ」の方はQ7へお進みください。

Q2 候補者本人に対して、会社を託す意思があることを明確に伝えましたか。

☐ はい
※「はい」の方はQ3～Q6をお答えください。

☐ いいえ
※「いいえ」の方はQ8～Q9をお答えください。

Q3 候補者に対する経営者教育や、人脈・技術などの引継ぎ等、具体的な準備を進めていますか。

☐ はい　☐ いいえ

Q4 役員や従業員、取引先など関係者の理解や協力が得られるよう取組んでいますか。

☐ はい　☐ いいえ

Q5 事業承継に向けた準備（財務、税務、人事等の総点検）に取りかかっていますか。

☐ はい　☐ いいえ

Q6 事業承継の準備を相談する先がありますか。

☐ はい⇒ それは誰ですか？
【 1. 商工団体　2. 金融機関　3. 税理士などの士業　4. その他】

☐ いいえ

Q7 親族内や役員・従業員等の中で後継者候補にしたい人材はいますか。

☐ はい
※「はい」の方はQ8～Q9をお答えください。

☐ いいえ
※「いいえ」の方はQ11～Q13 をお答えください。

Q8 事業承継を行うためには、候補者を説得し、合意を得た後、後継者教育や引継ぎなどを行う準備期間が必要ですが、その時間を十分にとることができますか。

☐ はい　☐ いいえ

Q9 未だに後継者に承継の打診をしていない理由が明確ですか。（後継者がまだ若すぎる　など）

☐ はい　☐ いいえ

Q10 自社には承継したい会社独自の技術やノウハウがありますか。

☐ はい ⇒ それは何ですか？
【　　】

☐ いいえ

Q11 会社の売却や事業の譲渡などによって引継ぐ相手先の候補はありますか。

☐ はい　☐ いいえ

Q12 会社の売却や事業の譲渡などについて、相談する専門家はいますか。

☐ はい⇒ それは誰ですか？
【 1. 金融機関　2. 税理士などの士業　3. M＆Aの業者　4. その他】

☐ いいえ

Q13 会社の売却や事業の譲渡などについて、実際に相談を行っていますか。

☐ はい　☐ いいえ

診断結果		
	Q3～Q6 で1つ以上「いいえ」と回答した方	円滑に事業承継を進めていくために、事業承継計画の策定による計画的な取り組みが求められます。
	Q8～Q9 で1つ以上「いいえ」と回答した方	企業の存続に向けて、具体的に事業承継についての課題の整理や方向性の検討を行う必要があります。
	Q11～Q13 で1つ以上「いいえ」と回答した方	支援機関を通して、専門家や事業引継ぎ支援センターにご相談ください。